

弦指 2 - - 3 - 2 - - 3 2 2 3 1 3 3 - - 2 - - - 2 2  
 0 - - 0 - 人 中 - 人 中 人 0 中 中 - - 0 - - - 人 中

① 四 四 四 工 工 硯 硯 硯 八 硯 硯 工 吐# 工 吐# 吐# 吐# 四 四 四 四 硯 硯

2 - - 3 1 2 - -  
 0 - - 0 中 0 - -

② 四 四 四 四 四 工 吐# 四 四 四

1	み	く	づ	う	っ	ちゃ
2	み	く	づ	う	っ	ちゃ
3	な	か	ほ	や	あ	ぬ
4	う	ふ	ゆ	う	ばい	
5	は	つ	く	が	つ	ぬ
6	ま	す	とう	りや	あ	たい
7	な	ん	か	ま	あ	い

1. 宮古節や 島あならし ん参ばよ  
(\*うやき ゆうなうらしよ)
2. 宮古節や 誰がどう根立ていい たいがよ (\*)
3. 仲保屋ぬ 池間主が はだんどうよ (\*)
4. 大裕ばい ていだゆうばい 主やいばよ (\*)
5. 八九月ぬ つーぬんまぬいや いらびどうよ (\*)
6. ます取た 合取りやたが 取りやまいよ (\*)
7. 七日まい 八日まい あすばでいよ (\*)

工 づ  
 四 みや く 工 う っ ちゃ  
 合 四 四 四 四 四

2 - - 3 - 2 - - 3 2 2 3 1 3 1 - - 2 - - - 2 2  
 0 - - 0 - 人 中 - 人 中 人 0 中 中 - - 0 - - - 人 中

③ 四 四 四 工 工 硯 硯 硯 八 硯 硯 工 吐# 工 吐# 吐# 吐# 四 四 四 四 硯 硯

1	す	い	ま	あ	な	あ	ら	し	ん	み	あ	い	ば	あ	よ
2	た	あ	る	う	が	あ	ど	う	に	だ	い	い	た	い	が
3	い	い	き	い	ま	あ	し	ゆ	が	は	だ	あ	ん	ど	う
4	て	い	い	だ	あ	ゆ	う	ば	い	し	ゆ	や	あ	い	ば
5	つ	う	ぬ	う	ん	ま	ぬ	い	や	い	ら	あ	び	ど	う
6	あ	う	と	う	り	や	あ	た	が	と	う	り	や	あ	ま
7	や	あ	う	う	か	あ	あ	ま	い	あ	す	う	ば	で	い

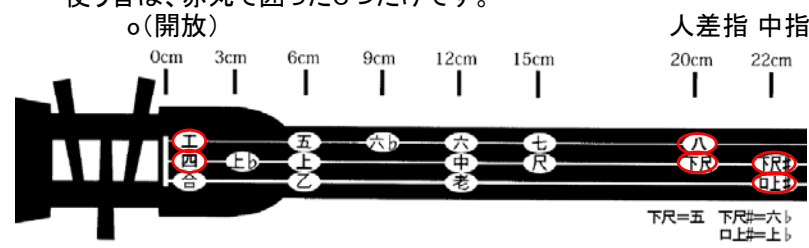
工 い ま あ な 八 ら し ん あ  
 四 すい 工 工 五 六b 六b 五 工 みや 工 い ば あ よ  
 合 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四

2 - - 3 - 2 - - 3 2 2 3 1 3 1 - - 2 - - - - -  
 0 - - 0 - 人 中 - 人 中 人 0 中 中 - - 0 - - - 人 中

④ 四 四 四 工 工 硯 硯 硯 八 硯 硯 工 吐# 工 吐# 吐# 吐# 四 四 四 四 硯 硯

工 う や あ き 八 ゆ な う う  
 四 う 工 工 五 六b 六b 五 工 工 う 工 ら し い よ  
 合 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四

※八の勘所を人差指で押さえる、高いポジションのまま弾きます。  
 使う音は、赤丸で囲った6つだけです。



1. マークツツは 島中を鳴り轟かせて 参ったよ 豊かさ幸せ 実らせておくれ
2. マークツツは どなたが提案されたのか
3. 仲保屋に住んでいた 池間の主の時代だよ
4. 大きな豊かな繁栄 太陽の豊かなめぐみ 親方だからね
5. 八月九月の 甲午の日を 選んでね
6. 升、量り手たちが 合、量り手たちが 測ってもね
7. 七日間も 八日間も 遊ぼうじゃないか